



ティファール

2008年9月吉日

株式会社グループセブ ジャパン

報道関係者各位

毎日の生活を楽しくするT-falが提案！！ 食育をもっと身近に、簡単に ～料理を楽しく、おいしく～ 10周年記念社会貢献プログラムスタート

株式会社グループセブ ジャパン(本社:東京都品川区東五反田、ジェネラルマネジャー:ペア・ラスムセン)は、2008年10月に自社家庭用調理器具、小型家電ブランド「ティファール」の日本市場参入10周年を迎えます。ティファールといえば、ノンスティック調理器具のトップブランドとして、「料理」をキーワードに、毎日の生活を楽しくする商品を提供しており、「取っ手のとれるティファール」や「温度の見えるティファール」など常にお客様に喜ばれる付加価値の高い商品を提供してまいりました。

本年2008年より日本市場投入10周年を記念し、社会貢献を目的とする様々な事業をスタートさせてまいります。その第一歩として、社会的問題である「食育」への取り組みをスタート致します。大切なことはわかっていても、まだまだ忙しさや料理力など日々の現実の中でなかなか実践できないことが多い今日、手早く簡単な方法でもっと気軽に食事をきちんと作り、食べることを提唱し、「実践型食育」啓蒙を通じ、日本の食卓に貢献できればと考えております。

ティファールの取り組むプログラムについてのご紹介

1. 小学校への調理器具(フライパン)の寄付

昨今では、個食や作り置きの惣菜をのっけるだけの料理が蔓延し、手作り料理や家族団欒の場としての食事シーンが急激に減少しております。こうした中、小学生に対して「料理を作る」「料理を楽しむ」ことを体験する家庭科教育現場の環境向上を目的として、2008年度11月より全国100校に家庭科実習でご使用いただくべく自社フライパン「温度の見えるティファール」を寄付いたします。料理を楽しんで作ってもらいたいという思いをこめて食育の教育現場への寄付と貢献を目的としております。

2. 調理体験の少ない主婦の料理に対するバリアを軽減

仕事を持つ主婦にとって長時間料理で時間を割くのはなかなか大変なもの。おいしいにとはもちろんですが、いかに手早くさっと作れるか、短時間でどれだけたくさんのレシピが作れるかが非常に重要です。ティファールでは、季節の素材を活かした「簡単に10分でできる」レシピをメイン料理はもちろんデザートまで網羅し、1冊の小冊子にまとめました。手軽に実践できる食育の提唱として、家族のための10分クッキングの提案を店頭で無償配布いたします。

手軽だけど栄養とおいしさを考えたティファールならではの料理をご家庭でぜひお楽しみください。